



2005/2006
Deutschland in Japan
日本におけるドイツ



ドイツと日本の 市民社会における環境対話

環境保護問題と対話に関して、

日本は「発展途上国」でありドイツは「環境先進国」であると、日本のメディアは伝えています。本会議では、環境保護分野で活動する市民団体のメンバーや研究者が、次の3点に重点をおき、具体的な説明とディスカッションをおこないます。

- ① ドイツと日本における環境に関する議論の現状
- ② 環境政策活動に参加するドイツと日本のNGO(非政府組織)間の対話促進
- ③ 環境保護におけるドイツのこれまでの経験や解決策の紹介

基調講演にアレックス・カー氏(作家)を迎えて、

日本およびドイツの研究者や市民活動家が報告します。それぞれの国や文化における、環境保護対策の受け入れ、あるいは拒否、そしてそれに伴う戦略といったテーマも取り上げます。

ドイツと日本の研究者と市民活動家が一堂に会し、

話し合います。多くの人々が直接参加できるよう会場からの発言も交えて、また専門外の方々にも興味をもってもらえるような活発なシンポジウムにしたいと思えます。

2006年2月7日(火)

10:15-18:00(受付開始 9:45)

日独同時通訳付き

会場：女性と仕事の未来館

東京都港区芝5-35-3



女性と仕事の未来館

JR田町駅三田口(西口)から徒歩3分
地下鉄(都営浅草線、都営三田線)三田駅 A1出口から徒歩1分

参加申込方法

Fax (03-3222-5420) または E-mail (kankyo@dijtokyo.org)にて必ずお申し込みください。参加費無料
企画責任者:イサ・ドッカ(DIJ) イリス・ヴィーツォレック(IFA)
※Faxでお申し込みの方は、裏面をご利用下さい。

連絡先: ドイツ-日本研究所, 東京 (DIJ)
〒102-0074 東京都千代田区九段南3-3-6 麹町ビル2階
Tel 03-3222-5077 Fax 03-3222-5420
E-mail: kankyo@dijtokyo.org http://www.dijtokyo.org

主催: ドイツ-日本研究所(DIJ) アジア問題研究所 ハンブルク(IFA)
後援: 在日ドイツ連邦共和国大使館

